



橋北中学校だより

令和7年3月25日(火)
第12号 文責:奥田
津市立橋北中学校

【第77回卒業証書授与式】

3月12日(水)、本校、第77回の卒業証書授与式が行われ、保護者のみなさん、在校生(1年生は代表)、地域の皆さんとともに、209名の卒業生の門出をお祝いしました。前日までに1、2年生のみなさんが心を込め、時間をかけ、会場の設営や教室、昇降口などの掃除、飾り付けを行ってくれました。また、先日113名ものボランティアが参加し、植えたお花も添えられ、華やかであたたかい雰囲気の中、式は始まりました。卒業生の穏やかでありながら引き締まった表情で卒業証書を受けとる姿から、この三年間に誇りを持ち、4月からの新たな一歩を踏み出そうとする決意を感じました。思い返せば、卒業生が入学した2022年は新型コロナウイルス感染症の影響がまだまだ残り、制限の中での学校生活を始めることとなりました。三送会での懐かしい映像には全員がマスクを着用し入学式を迎えた様子がかうかがえました。これまで当たり前に行われてきた活動や行事が縮小したり、形を変えての実施となったりしました。そんなマスク越しの生活で始まった中学校生活でありましたが、たくさんの関わりを通して、仲間の存在の大きさを確かめ合い、多くの喜びを感じてきたことが、卒業生代表の永田さんの言葉に綴られていました。その思いを受けとった2年生のみなさん、今度はみなさんがこの橋北中学校を支えていく立場になっていきます。卒業式は、卒業をお祝いする場であると同時に、引き継ぐものがその役割を自覚する場でもあります。最上級生となる2年生のみなさん、そしてそれを支えていく1年生のみなさん、橋北中学校をもっともっとすてきな学校にしていきたいと思います。



【有効的に使っていきましょう】

今年は7月から校舎の工事が行われ、みなさんにもずいぶん不便をかけた時がありました。おかげで、教室や廊下の壁はきれいに塗装がされ、A棟の外壁も見違えるようになりました。また、各所のバリアフリー工事も行われ、技術棟への階段や体育館の渡り廊下には手すりが付きました。そして、エレベーターも設置され、ケガなどで思いやり階段を利用していた人にとって安心して教室移動ができるようになりました。また、生徒会執行部がPTA役員さんとお話しをして合唱コンクールで使えるように各教室にワイヤレススピーカーや体育祭で利用できるようなテントを寄贈していただきました。大切に、有効的に活用していきましょう。

